

松江城国宝指定 記念式典

H27. 08. 29 (土)

本日、松江城国宝指定の記念式典が、このように盛大に開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

また、先ほどは、松江城を築城した堀尾吉晴公の出身地、愛知県の大口町と松江市との、姉妹都市提携が調印されました。心からお慶び申し上げます。

この度の国宝指定は、松浦市長をはじめ、関係の皆様や地元松江市の皆様の長年のご努力の成果であり、皆様のご尽力に深く敬意を表しますとともに、心からお祝いを申し上げる次第です。

松江城は、明治の初めに取り壊しの危機に瀕したこともありました。

そうした中、地元の有志によって城が買い取られ、以後、今日まで大切に守られてきたものであります。

その松江城天守の国宝指定は、松江市民の皆さんはもとより、県民にとりましても大きな誇りとなるものであります。

国宝指定を契機に、国内はもとより海外からも広く注目されていくものと思えます。

県といたしましては、引き続き、地元松江市や皆様と一緒に成りまして、貴重な文化遺産である松江城天守の保存・継承に努め、そして、多くの方々が松江市や、県内各地においていただけるよう、松江城の魅力を国内外に発信してまいります。

今後とも、皆様方のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

終わりに、ご臨席の皆様の益々のご健勝と松江市のご発展を祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。

本日は、誠におめでとうございます。